

新型コロナウイルス感染症本部会議議事録（第12回）

日時

令和2年4月13日（月）9時00分～ 9時30分

場所

全員協議会室

協議案件

・市立小中学校の休校期間、公立幼稚園・認定こども園の休園期間の延長について

出席者

本部長 市長

副本部長 副市長、教育長

本部長 総合政策部長、危機管理監、草津未来研究所・経営戦略担当理事
総務部長、まちづくり協働部長、
環境経済部長、健康福祉部長、
子ども未来部長、
都市計画部長、技監、建設部長、上下水道部長、
議会事務局長、教育委員会教育部長、
教育委員会教育部理事
西消防署長、南消防署長

協議内容

【開会挨拶】

【市長】

第12回の対策本部会議をはじめます。

この土日にも、草津市内で2名の患者が判明している。

【市長】

それでは、2の議事に移ります。

2 議事

【報告事項】

【危機管理監】

「草津市における新型コロナウイルス感染症患者の判明状況について」

【市長】

この2人については、ニチコン草津の従業員である。

草津市内のニチコンクラスターについては、これで9名となった。

16日まで自宅待機となっているところである。

また、市内の事業所での発生が判明しているところである。

板谷耳鼻咽喉科の患者と有料老人ホームのリーガテラス南草津の従業員の方による発生である。

【健康福祉部長】

リーガテラス南草津のスタッフに感染者が出ましたとの連絡が当部にあった。住宅型有料老人ホームで県への届け出施設である。

44室中、39名が入居されている。そのうち18名について、草津市より介護保険証が交付されている。

また市内の通所介護いわゆるデイサービス利用者が何人かいる。市内の居宅介護支援事業からケアマネも出入りをしている施設である。

今後、県の調査の動向を見ていく。

板谷耳鼻咽喉科について、患者が陽性ということで、保健所から当院に連絡があった。

11日から休診して、医院長、従業員が自宅待機していたが、陰性であったため、13日から一部再開しているところである。

【市長】

質問は？

市内において、感染の拡大傾向が続いているという認識をあらためてしなければならない。

「公共施設の休館措置について」

【危機管理監】

資料の説明。

【市長】

11回本部会議の再確認である。ただ図書館の扱いが課題として残る。県立図書館は17日から3週間の休館を検討中であるとのことである。

彦根市、近江八幡市、多賀町の県内一部の市町が休館措置を取っている。当市は本部会議の決定通り、閲覧のスペースは撤去、間隔を空けて貸し出しの受付をしてもらっているが、それ以上の対策をするかどうかについて、今後どうするか検討し、幹部会を開いて今日中に決定したい。

【教育委員会教育部長】

5月6日までは受けない。7日から受けるということだが、7日以降は大阪や京都からの予約を受けることになるが、どうするか？

【建設部長】

YMITアリーナで奈良県から7日以降の申し込みがあった。

【市長】

7日以降の取り扱いについては、7日以降の県外からの予約状況の件数を情報

収集して幹部会で協議する。

【協議事項】

「市立小中学校の休校期間、公立幼稚園・認定こども園、休園期間の延長について」

【市長】

これまで、市立小中学校の休校期間、公立幼稚園・認定こども園について、4月19日までが休校・休園になっているが、市内において、感染の拡大傾向が続いているため、5月6日までに延長をしたい。

意見はあるか？

【他】

なし

【市長】

決定とする。

子どもたちへの対応については、教育委員会・こども未来部にて対応をすること。

・その他

【危機管理監】

大津市役所で職員の患者が発生した。情報収集をして対応を考えたい。

市内の皆藤製作所さんから防護服の寄贈の申し出があった。

消毒液については、現在ほとんどないが、金曜日に入荷予定である。

マスクについては、現在在庫が24,000枚だが、14日に4,000枚を入荷予定である。

【こども未来部長】

寄贈を受ける防護服を乳幼児検診の医師用に回せないか？医師会から申し出があった。甲賀市は乳幼児検診を医師会が断っている。

【市長】

何着必要か医師会に聞いて。

【副市長】

臨時休校に伴う1年生から3年生までの一時預かりの件数は把握しているか？

【教育委員会教育部理事】

一時預かり預かりの数は、前回の休校時は、申し込みが31%ほどであったが、今回は18%にとどまっており、合計776名となっている。

ただ、民設民営の学童保育について、午前中の保育が難しいと言っているところ

るもあると聞いているので、学校で、追加で保育してほしいという申し出が予想される。

【市長】

5月6日まで延長するとさらに増えるかもしれない。

【健康福祉部長】

計画策定の審議会については、書面審議にできないか。各課判断か統一見解にするか？

昨年度に委員長自ら出席拒否の事例もある。

【市長】

審議会の性質によるところもあるので、難しいところであるが、

5月6日までは原則、書面審議で行うことにする。どうしても集まってしなければならないものについては、管理監と相談をし、方法について、検討を行う。

【危機管理監】

5月末までの審議会の実施状況について、今日、照会を予定しており、報告を求める予定である。

【市長】

審議会の照会については、

1. 延期できるものは延期する
2. 延期できないものは文書で審議をする。
3. どうしても開催というもの。

大きく3つについて報告を求めることとしてほしい。

【草津未来研究所・経営戦略担当理事】

UDCBKについて、利用者からzoomで会議をしたいとの申し出がある。

【市長】

審議会の参加者の全てについて、環境が整うか課題である。

5 閉会

以上